

春の交通安全運動が行われました。

4月8日(土)～4月15日(火)までの間、全国一斉の交通安全運動が行われました。佐田地域では8日(火)・10(木)に街頭指導で啓発を行いました。



御幸中は、ハ幅原と仁江に「交通安全」の旗を立ててアピールしました。



反砂、高根公園前では、ドライバーに停車していただき、啓発品を配布しました。



ハ幅原では、4月からダイヤ変更になったスクールバスで通学する児童、生徒を見守りました。

町内学校、保育所の交通安全教室開催中です。

学校も新生活が始まり、新たに自転車通学や、外を歩くことも多くなり、交通安全の教育が必須な時期です。ドライバーのみならず歩行者の安全に十分配慮してください。



4月15日(火)須佐小学校

須佐小1、2年生は安全な道路の横断について学習しました。左右の確認や横断中、厚11によく注意することを学習しました。



4月16日(水)佐田中学校

佐田中学校では、自転車の交通規則、注意点を勉強し、基本的なマナーについて実地練習をしました。



4月24日(木)窪田保育所

交通安全アドバイザーの森崎さんより道路の歩き方、駐車場の危険性について保護者と一緒に学習しました。クイズや体験もあり、楽しく学びました。



5月8日(木)須佐保育所

佐田駐在所管内交通安全課長を講師に「いちご、わもれ組」12名の園児が横断歩道のわたり方を勉強しました。今年も電話術人形の「あやちゃん」が登場し、楽しく学習しました。